

* 4 月の子育てひろば *

- 4（土）おはなしなあ〜に？ 10:30～11:00 春日子育て学習センター
- 9（木）ひまわりサロン 10:00～11:30 春日子育て学習センター
- 11（土）春のおはなし会 10:30～11:30 ゆめわあく柏原
- 15（水）お外であそぼ♪はる 10:00～11:30 水分れ公園
- 15（水）子育て相談 10:00～11:30 春日子育て学習センター
- 17（金）わかば教室 開講式 10:00～11:30 ライフピアいちじま
- 23（木）開講式 10:00～11:30 青垣子育て学習センター
- 23（木）子育てふれあい広場 オリエンテーション 10:00～11:30 春日住民センター
- 23（木）親子ふれあい教室 さあはじめまショー 10:00～11:30 やまなみホール
- 24（金）子育てグループオリエンテーション「はじめましてこんにちは」 10:00～11:30 柏原住民センター
- 28（火）はいはいクラブいっしょにあそぼ♪ 10:00～11:30 氷上子育て学習センター
- 30（木）よちよちクラブいっしょにあそぼ♪ 10:00～11:30 氷上子育て学習センター
- 30（木）のびのびカフェ 10:00～11:30 青垣子育て学習センター

- ♪柏原子育て学習センター☎72 - 4747
- ♪氷上子育て学習センター☎82 - 1001（代）
- ♪青垣子育て学習センター☎87 - 1919
- ♪春日子育て学習センター☎74 - 3040
- ♪山南子育て学習センター☎77 - 3160
- ♪市島子育て学習センター☎85 - 3030（代）

4月
APRIL
(卯月)

こどものひろば

*対 象
幼＝幼稚園 小＝小学生
低＝低学年 中＝中学年

おはなし会

- ♪中央図書館☎82 - 7100
- 11（土）10:30 幼児
- 14（火）10:30 幼児
- 25（土）10:30 幼児
- ♪柏原図書館☎72 - 0313
- 18（土）10:30 幼児～小低
- ※柏原住民センター2階 和室
- ♪青垣図書館☎87 - 1111
- 11（土）11:00 幼児～小低
- ♪春日図書館☎74 - 1611
- 18（土）10:30 幼児～小低
- ※春日住民センター2階視聴覚室
- ♪山南図書館☎77 - 0336
- 11（土）10:30 幼児～小低
- 17（金）10:30 幼児
- 25（土）10:30 幼児～小低
- ※山南住民センター2階和室
- ♪市島図書館☎85 - 2733
- 5（日）11:00 幼児～小学生
おりがみ教室
- 11（土）11:00 幼児
- 18（土）10:30 幼児～小低
- おきなおはなし会
※ライフピアいちじま研修室
- 25（土）11:00 小学生

児 童 館

- ♪こうがやま児童館 ☎82 - 8620
- 14日（火）おはなし会 10:30（乳幼児）
- 23日（木）リズムえいご 10:30（乳幼児）
- 27日（月）トトロ 10:30（乳幼児）
- ♪しろやま児童館 ☎82 - 0843
- 13日（月）トトロ 10:30（乳幼児）
- 20日（月）こころのSOS 10:00（乳幼児）



4月
APRIL
(卯月)

こどものひろば

*対 象
幼＝幼稚園 小＝小学生
低＝低学年 中＝中学年

ベストリーダー情報（1月4日～2月14日）

【一般書】			【児童書】		
順位	本の名前	作 者	順位	本の名前	作 者
1	遺譜 上	内田康夫	1	バムとクロのさむいあさ	島田ゆか／作・絵
1	遺譜 下	内田康夫	2	ぐりとぐら	中川李枝子／さく
3	銀翼のイカロス	池井戸潤	2	もくもくはなはなはなはなはな	真珠まりこ／作・絵
3	ナオミとカナコ	奥田英朗	4	14ひきのさむいふゆ	いむらかずお／さく
5	荒神	宮部みゆき	5	だるまちゃんとうさぎちゃん	加古里子／さく・え

予約ランキングベスト5（2月14日現在）

【一般書】			【児童書】		
順位	本の名前	作 者	順位	本の名前	作 者
1	失意ノ方	佐伯泰英	1	おひなまつりのちらしずし	平野恵理子／作
1	白鶴ノ紅	佐伯泰英	1	恐竜世界のサバイバル1	洪在徹／文
3	遺譜 下	内田康夫	1	輪と謎の砂アリア・ネ 10	タニヤ・シュテーナ
4	遺譜 上	内田康夫	4	鹿の王 下	上橋菜穂子／著
5	サラバ！ 上	西加奈子	4	あかになんじゃ	穂村弘／作

大きなおはなし会

市内で活動中の読み聞かせボランティアグループによるおはなし会です。親子でお楽しみください。

■日時 / 4月18日（土）午前10時30分～

■会場 / ライフピアいちじま 研修室

■対象 / 幼児から小学校低学年向け

■内容 / ストーリーテリング、パネルシアター、絵本の読み聞かせ、手遊び、など

☎中央図書館☎82 - 7100

BOOKS

みんなで図書館に出かけよう

☎ 図書館事務局 ☎82 - 7100

おすすめ図書

*一般書

『戦火のシンフォニー』
～レニングラード封鎖345日目の真実～
ひのまどか／著 新潮社〔2014.3〕

平和と音楽を愛する全ての人へ贈る、魂と感動のノンフィクション！ 極限状況下、芸術は何の役に立つのか？ 1942年、ナチスドイツに完全包囲された古都レニングラード。砲弾の雨、強奪、凍死、餓死…極寒と闘いながらシヨスタコーヴィツの交響曲第7番の演奏をやめなかった80人のオーケストラ。なぜ？何のために？

*児童書

『5アンペア生活をやってみた』
斎藤健一郎／著 岩波書店〔2014.9〕

ジュニア向け生活を考えるおすすめの新書。無理せず、楽しく、快適に！エアコンなしで猛暑を乗り越え、家電を使わず、古き良きものに出会い、自分の技術や感覚を磨く。新聞記者の著者が、東日本大震災をきっかけに始めた、電気に頼らない暮らしをつづる。創意と工夫で手に入れた豊かで人間らしい生き方を伝える。

日本の古典文学を読む会
（平成27年度4月例会）

■日時 / 4月10日（金）午後1時30分～

■会場 / 中央図書館 視聴覚室

■テーマ / 「おくのほそ道」を読む

※「日本の古典文学を読む会」（全8回）の入会には、年会費3,000円が必要です。参加をご希望の方は、半期分の1,500円をご持参ください。

☎☎中央図書館☎82 - 7100

生じた「極難渋人」の名前と、彼らに下げ渡された「玄米」の量が記されています。このような救済目的で支給されたお米のことを、当時の言葉で「救米」といいます。史料中にもこの名称で登場します。支給の対象者数は、大新屋村で六名、鴨野村で三名、稲継村で一五名の計二四名。支給量は、稲継村の全一五名と大新屋村の一名が七升、その他全員四升となっています。ちなみに一升は現在の量でいいますと約一・八リットルに相当します。

なお、書状の冒頭には「左之通り御救相下ケ申候」＝「左に記すとおりに救米を支給しました」とあり、また、文末には「右之通り取調之上相下ケ候間、此段御届ケ奉申上候」＝「右記のとおり極難渋人を調査したうえ、彼らに救米を支給しましたので、このことを報告します」とあります。ですから、上山（あるいはその他の村役人など）によって自主的に救米が支給されており、領主へは事後報告のみ行ったことが判明します。

つまり、災害時において、旗本佐野領では在村する役職者を中心に早急かつ自主的に対応する仕組みが、相当程度つくられていたことがわかるのです。佐野領三カ村の「自治」能力の試金石となったのが、まさしくこの文久三年の水害であったとするのは、いささか言い過ぎでしょうか？

この書状には、氷上郡内の佐野領であった大新屋村・鴨野村（現柏原町鴨野）・稲継村（現氷上町稲継）の三カ村につき、それぞれの村内で発できます。

旗本佐野氏の領地であった氷上郡大新屋村（現柏原町大新屋）の上山治郎右衛門によれば、同年七月一三～一四日に起こった大雨のあと、「水難」によって「極難渋人」とよばれる生活困窮者が現れたとされます。上山は佐野氏の領地支配を在村して代執行する立場にありしたので、彼ら「極難渋人」の把握と救済にあたる必要がありました。その詳しいようすは、旗本佐野氏の重臣に宛てた同年八月一三日付書状（文久三年大坂御舟手御役所并役向書状下案控、上山家文書四一―二七）から知ることができます。

前号に引き続き、今回も一八六三（文久三）年七月、当時の氷上郡内で発生した大雨・洪水被害についてお話したいと思います。

旗本佐野氏の領地であった氷上郡大新屋村（現柏原町大新屋）の上山治郎右衛門によれば、同年七月一三～一四日に起こった大雨のあと、「水難」によって「極難渋人」とよばれる生活困窮者が現れたとされます。上山は佐野氏の領地支配を在村して代執行する立場にありしたので、彼ら「極難渋人」の把握と救済にあたる必要がありました。その詳しいようすは、旗本佐野氏の重臣に宛てた同年八月一三日付書状（文久三年大坂御舟手御役所并役向書状下案控、上山家文書四一―二七）から知ることができます。

文久三年の水害とその被害状況の報告（下）

シリーズ
ふるさとを見直す969

神戸大学大学院人文学研究科
非常勤講師 前田結城